



お母さんが安心して預けられるように



村井 慶太郎 議員

放課後児童クラブの今後の検討課題は

放課後児童クラブの量と質の充実を図る

問

女性の社会進出が進む中で、母親が安心して働くには、子供を預かってくれる場所が必要である。本町の放課後児童クラブは利用の希望がかなわない保護者が多いと聞く。今後、必要性が増す放課後児童クラブのあり方と検討課題は。

女性の社会進出が進む中で、母親が安心して働くには、子供を預かってくれる場所が必要である。本町の放課後児童クラブは利用の希望がかなわない保護者が多いと聞く。今後、必要性が増す放課後児童クラブのあり方と検討課題は。

女性福祉課長

放課後児童クラブの登録児童数がふえる一方で、放課後児童クラブを利用できないいわゆる待機児童数も増加している。

こうしたことから、松前町の基準を定めた条例をつくり、現在、策定中の子ども・子育て支援事業計画の中で、放課後児童クラブのあり方について検討する。

また、利用できる施設があるか調査を行い、早い時期に町内全ての児童クラブが新しい基準に適合するように検討する。

水道料金の再値上げと水質の違いは

早急に再値上げと値上げ幅の検討が必要

問

今後、再値上げが否めない。値上げの時期と方法は、北伊予浄水場が稼働し始めたが、北伊予地区、岡田地区の水質は以前とどのような違いがあるのか。

町長

水道料金の再値上げの時期は、早急に再値上げの時期とその値上げ幅を検討していくことが必要である。

水質に問題があった訳ではない。安定した水質を保ちながら、水質基準に対応して、大規模地震に耐えられるよう浄水場を建設したもので、安全で安心な水を持続的に供給する施設が整ったと考えている。

水質に問題があった訳ではない。安定した水質を保ちながら、水質基準に対応して、大規模地震